

令和2年度 テレビCM等の広報に関するWEB調査結果(効果測定)について



全国健康保険協会 佐賀支部

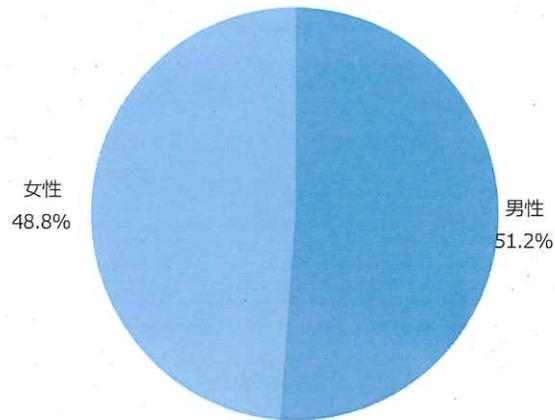
協会けんぽ

調査概要

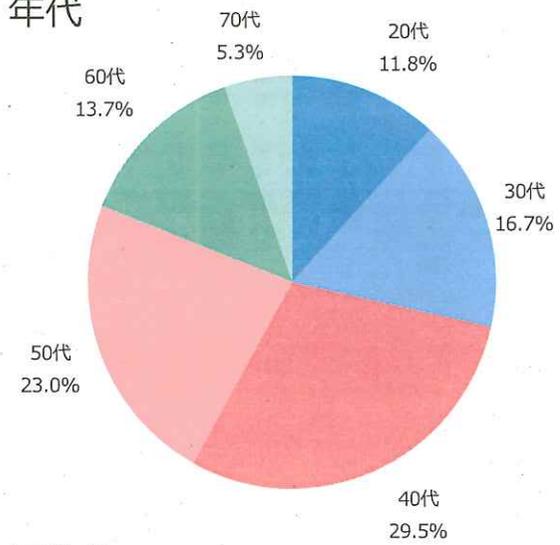
調査目的	<ul style="list-style-type: none">全国健康保険協会及び、佐賀県の保険料・医療費の認知実態の把握。TVCMの認知状況とその効果測定の把握。																																
調査対象者条件	<ul style="list-style-type: none">性別：男女年齢：20-79歳佐賀県在住者																																
サンプル数	<ul style="list-style-type: none">本調査：600ss（新規回答者：400ss、過去回答者：200ss）割付設計：下記参照 <table border="1"><thead><tr><th>割付数</th><th>20代</th><th>30代</th><th>40代</th><th>50代</th><th>60代</th><th>70代</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>男性</td><td>15</td><td>31</td><td>97</td><td>78</td><td>58</td><td>28</td><td>307</td></tr><tr><td>女性</td><td>56</td><td>69</td><td>80</td><td>60</td><td>24</td><td>4</td><td>293</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>600</td></tr></tbody></table>	割付数	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計	男性	15	31	97	78	58	28	307	女性	56	69	80	60	24	4	293								600
割付数	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計																										
男性	15	31	97	78	58	28	307																										
女性	56	69	80	60	24	4	293																										
							600																										
調査手法	<ul style="list-style-type: none">インターネット調査																																
調査期間	<ul style="list-style-type: none">2021年3月1日（月）～3月4日（水）																																

プロフィール

性別

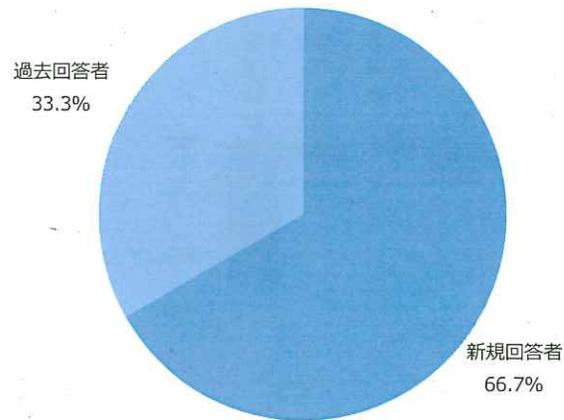


年代



回答状況

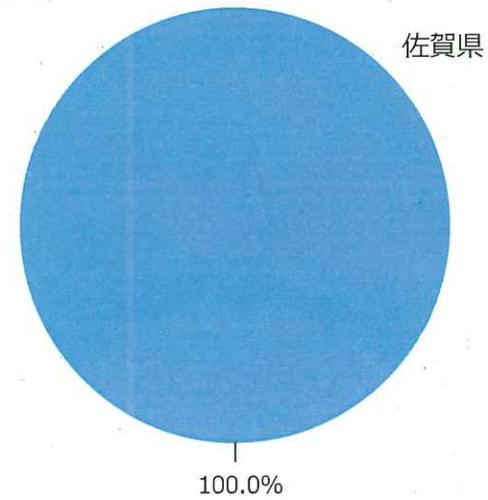
(n=600)



(n=600)

居住地

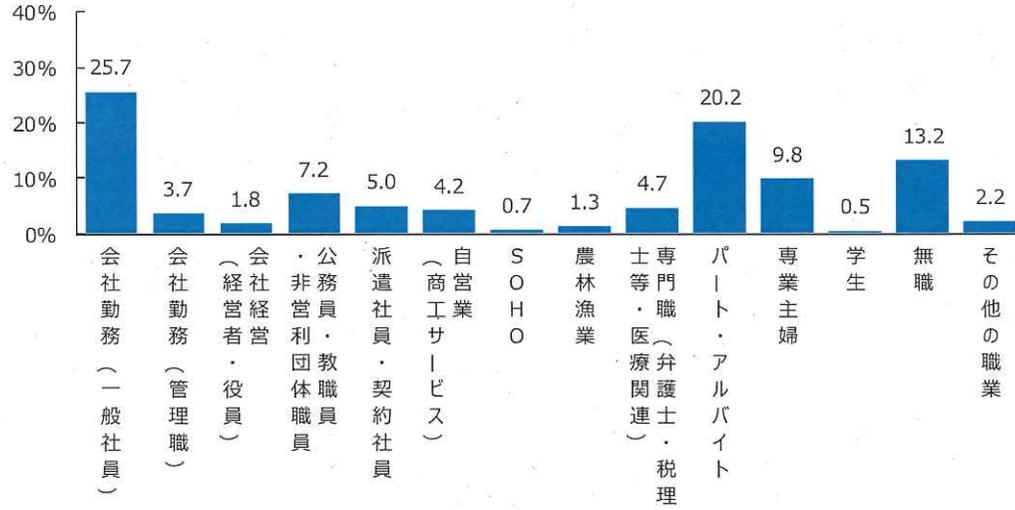
(n=600)



(n=600)

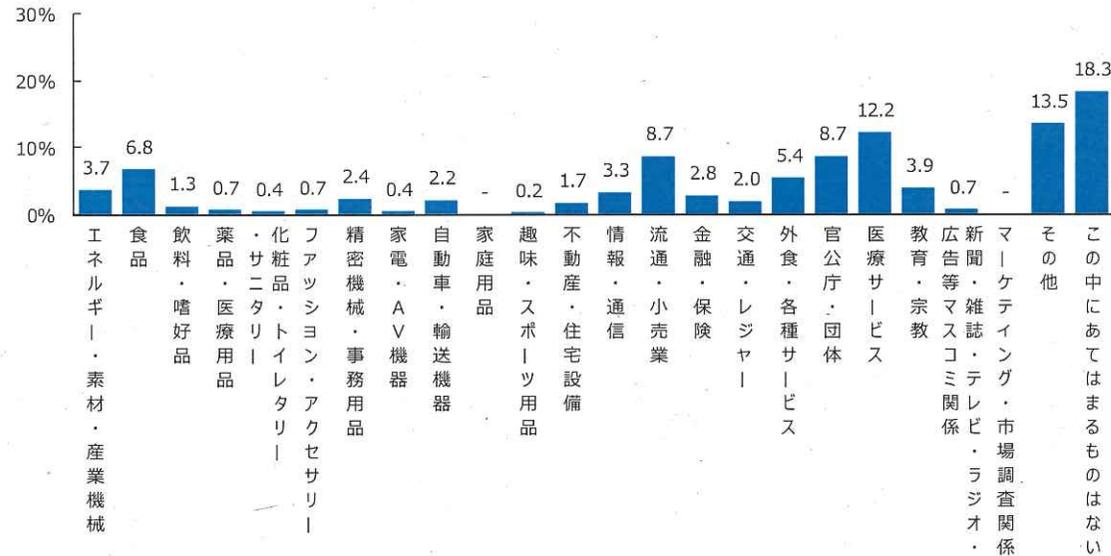
プロフィール

職業



(n=600)

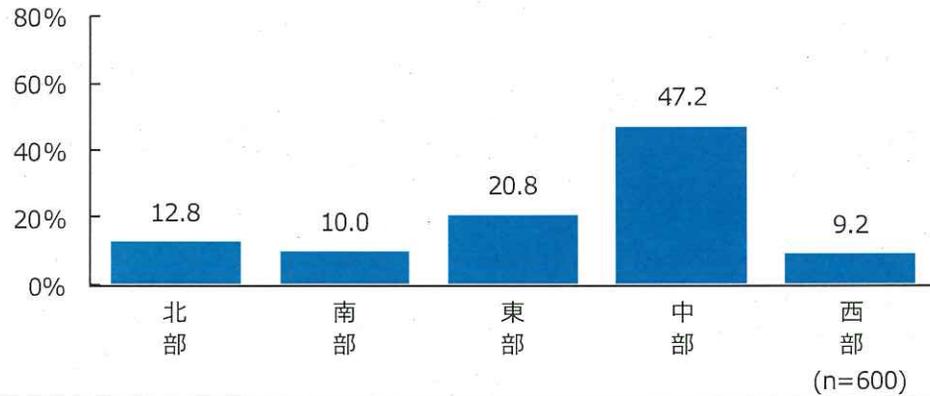
業種



(n=459)

プロフィール

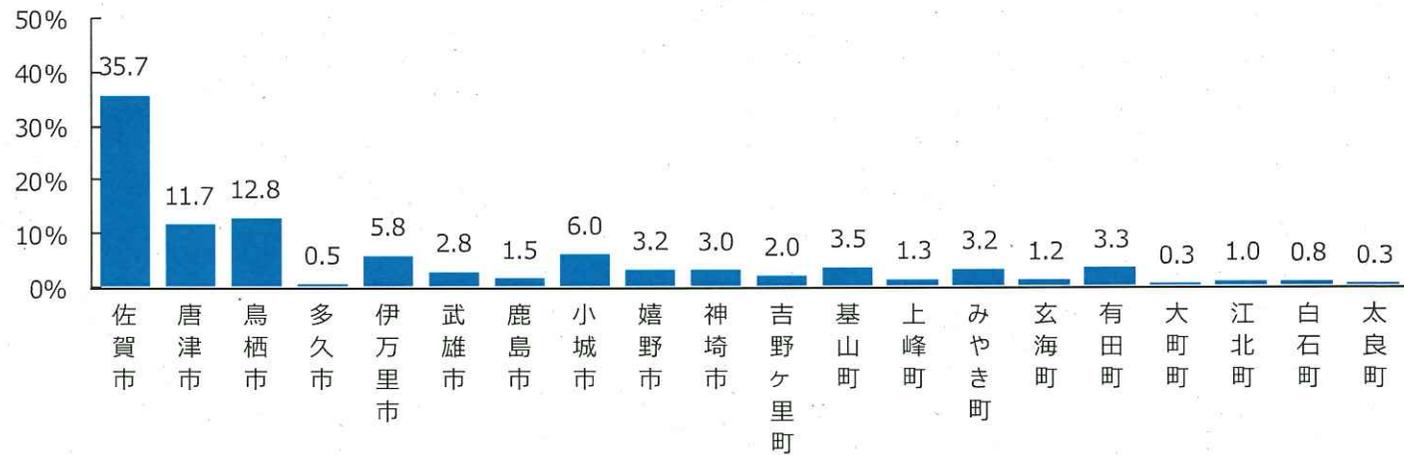
居住エリア



エリア区分

北部	唐津市、玄海町
南部	武雄市、鹿島市、嬉野市、大町町、江北町、白石町、太良町
東部	鳥栖市、基山町、上峰町、みやき町
中部	佐賀市、多久市、小城市、神崎市、吉野ヶ里町
西部	伊万里市、有田町

居住エリア (詳細)



(n=600)



呈示動画・画像

呈示動画 健診2021篇



呈示画像

健康経営篇



インセンティブ制度篇



目次

調査概要	… 2p
プロフィール	… 3p
呈示動画・画像	… 6p
目次	… 9p
サマリー編	… 10p
全国健康保険協会の認知度と協会けんぽの広報物の接触率	… 11p
佐賀支部の健康保険料率が一番高いことの認知度と「佐賀県は一人あたりの医療費が高い」ことの認知度	… 12p
TVCMといずれか広報物の認知度/動画閲覧後の意識変化	… 13p
エリア別のTVCM認知度と広報物の認知度	… 14p
広報物閲覧者と非閲覧者の普段よく視聴する広報媒体	… 15p
年代別のTVCM認知度と広報物の認知度	… 16p
普段よく視聴する広報媒体と保険料率に対しての問題意識	… 17p
詳細編	… 18p
全国健康保険協会の認知度/協会けんぽの広報物の接触率	… 19p
普段よく視聴する広報媒体	… 20p
動画のわかりやすさ/その理由と動画の感想	… 21p
動画閲覧後の意識の変化	… 22p
ラジオCMのわかりやすさ/その理由と感想	… 23p
加入している公的医療保険	… 24p
健康保険の区分	… 25p
佐賀支部の健康保険料率が一番高いことの認知度	… 26p
佐賀支部の健康保険料率が一番高いことの認知度（全国健康保険協会 加入者ベース）	… 27p
「佐賀県は一人あたりの医療費が高い」ことの認知度	… 28p
保険料率に対しての問題意識	… 29p
医療費を低減するために有効と思うもの	… 30p
公的医療保険のあり方	… 31p



サマリー編

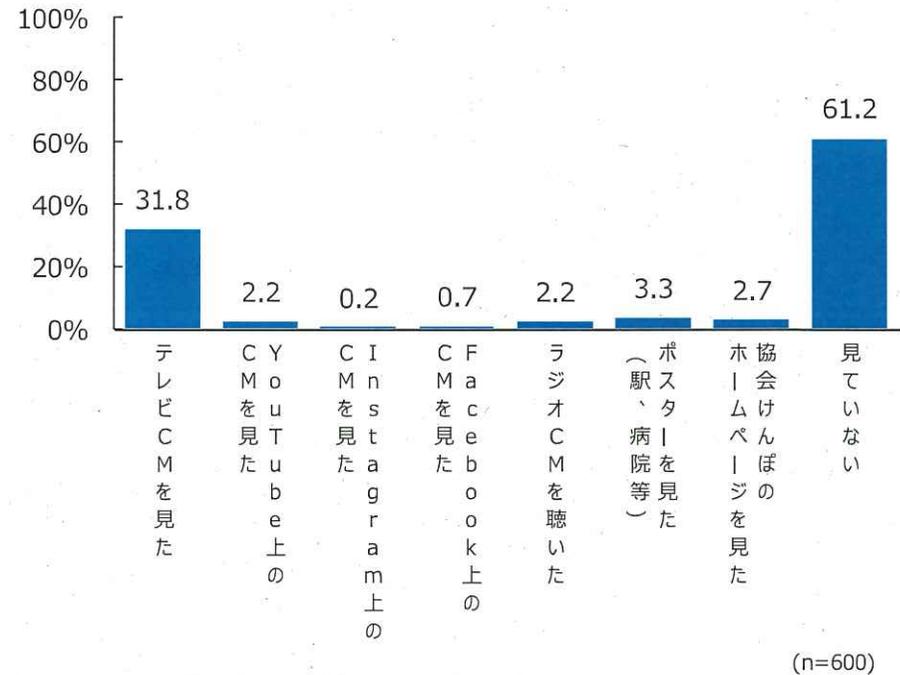
全国健康保険協会の認知度と協会けんぽの広報物の接触率

- 全国健康保険協会の認知度は、全体では「知っている」が66%（前回全体66%）、新規回答者では「知っている」が67%（前回新規回答者67%）。
- 協会けんぽの広報物の接触率では、「テレビCM」が32%で最も高く、その他の広報物は4%未満。全体の61%が特に広報物は見えていないと回答している。

全国健康保険協会の認知度

		n=	(%)	
			知っている	知らない
全体		600	65.8	34.2
回答状況別	新規回答者	400	67.3	32.8
	過去回答者	200	63.0	37.0
前回全体		808	66.3	33.7
回答状況別	新規回答者	200	66.5	33.5
	過去回答者	608	66.3	33.7

協会けんぽの広報物の接触率



全国健康保険協会の認知度は前回から大きな変化はない
 広報物で最も接触率が高いのは「テレビCM」

佐賀支部の健康保険料率が一番高いことの認知度と 「佐賀県は一人あたりの医療費が高い」ことの認知度

- 佐賀支部の健康保険料率が一番高いことの認知度では、新規回答者は「知っている」が28%（前回の新規回答者は15%）。新規回答者の認知度は、前回と比べて10ポイント以上増加している。
- 「佐賀県は一人あたりの医療費が高い」ことの認知度では、新規回答者は「知っている」が38%（前回の新規回答者は27%）。こちらも新規回答者の認知度が前回と比べて10ポイント以上増加している。

佐賀支部の健康保険料率が一番高いことの認知度

			(%)			
			知っている	知らない	そもそも都道府県単位で異なることを知らない	
全体			n=			
			600	27.8	50.7	21.5
回答状況別	新規回答者	400	27.8	49.5	22.8	
	過去回答者	200	28.0	53.0	19.0	
前回全体			808	21.7	52.0	26.4
回答状況別	新規回答者	200	15.0	51.5	33.5	
	過去回答者	608	23.8	52.1	24.0	

「佐賀県は一人あたりの医療費が高い」ことの認知度

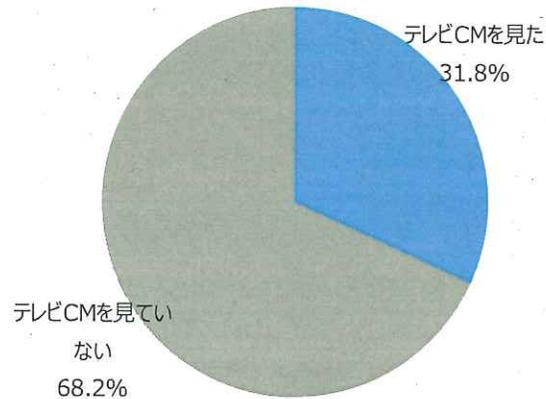
			(%)		
			知っている	知らない	
全体			n=		
			600	38.2	61.8
回答状況別	新規回答者	400	38.3	61.8	
	過去回答者	200	38.0	62.0	
前回全体			808	32.1	67.9
回答状況別	新規回答者	200	26.5	73.5	
	過去回答者	608	33.9	66.1	

広報活動により佐賀支部・佐賀県では、
医療保険料率と医療費が高いことの認知度が増加している

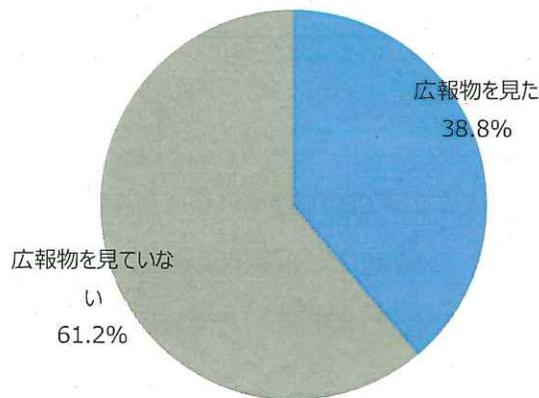
TVCMといずれか広報物の認知度/動画閲覧後の意識変化

- テレビCMの認知度は32%、いずれか広報物の認知度は39%。
- 広報物の動画閲覧後の意識変化では、「健診を受診しようと思った」が39%で最も高く、次いで「家族が健診を受診しているか聞いてみようと思った」が9%と続く。意識変化があった方は一定数いるが、「特になし」と回答した方も4割弱いる。

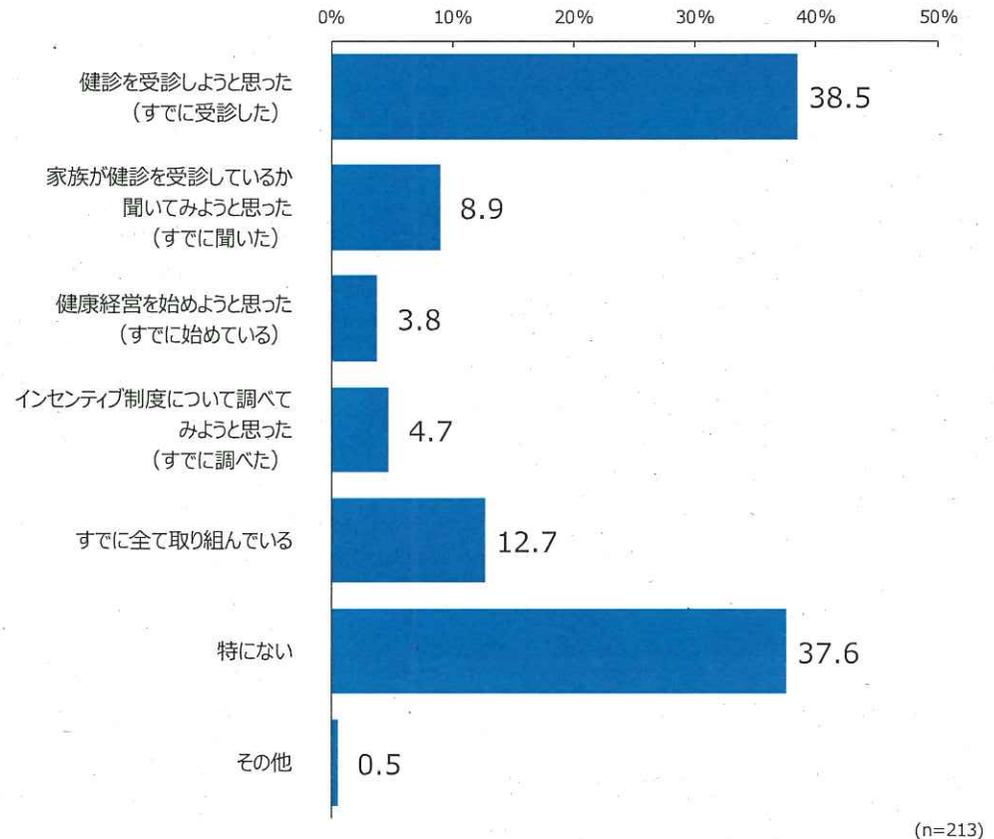
テレビCMの認知度



いずれか広報物の認知度



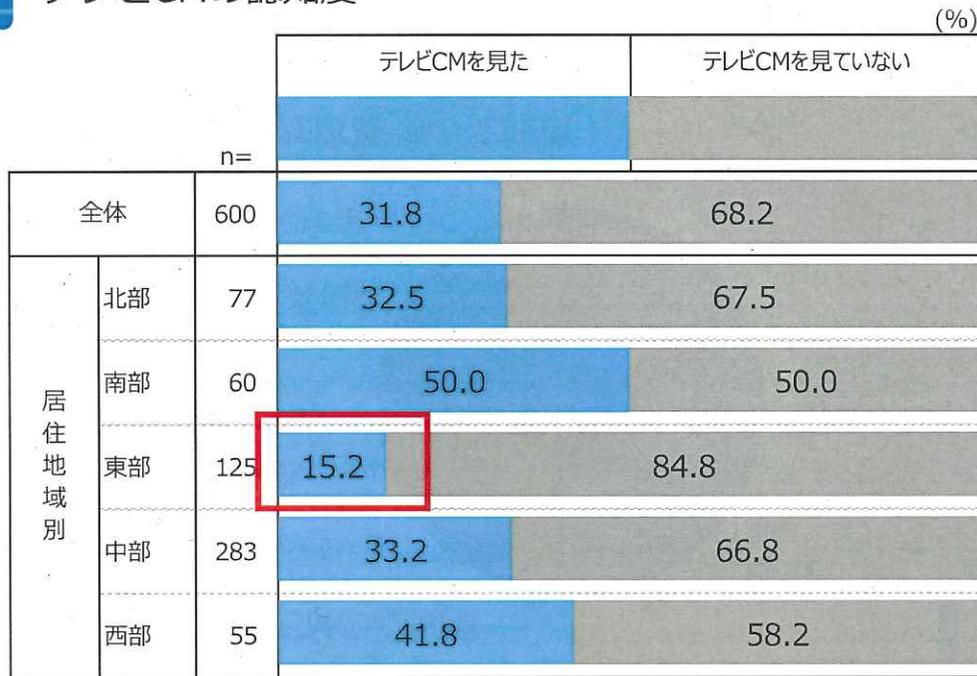
動画閲覧後の意識変化



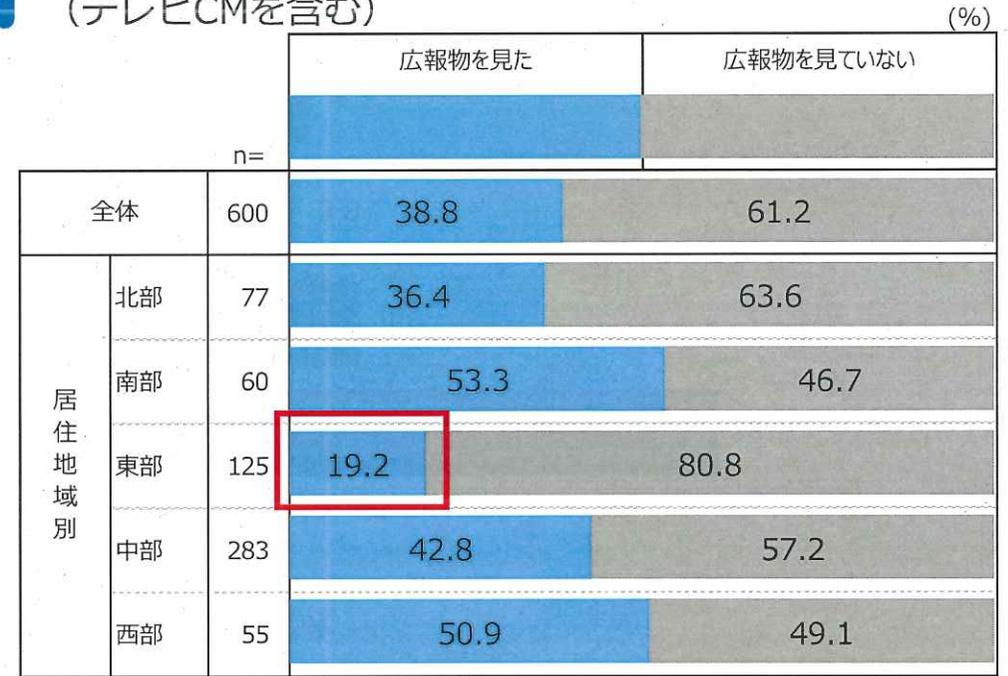
エリア別のTVCM認知度と広報物の認知度

- 居住地域別で見ると、東部エリア（福岡県寄りのエリア）ではテレビCMの認知度が15%で他のエリアに比べて低い。
- また、いずれか広報物の認知度に関しても同様に、東部エリアの認知度が19%で全体平均の39%と比べて非常に低い。
- 東部エリアは福岡県寄りのため、本CMの放送エリアから外れたことが推察される。

テレビCMの認知度



いずれか広報物の認知度 (テレビCMを含む)

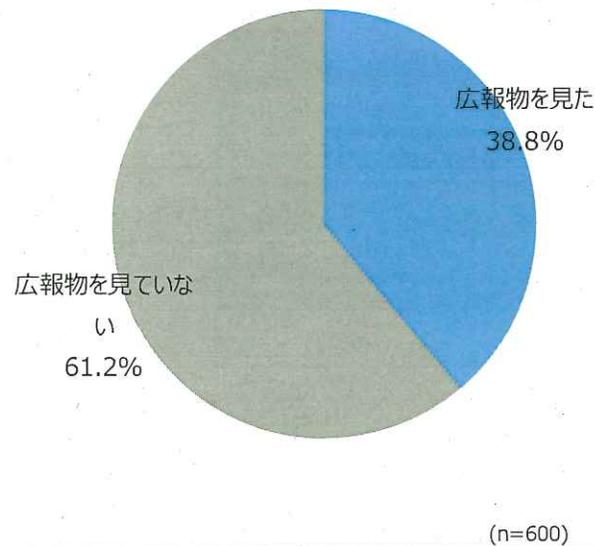


佐賀県の中でも「東部エリア」のテレビCMの認知度が低い
東部エリアはテレビCMの放送エリアから外れている可能性がある

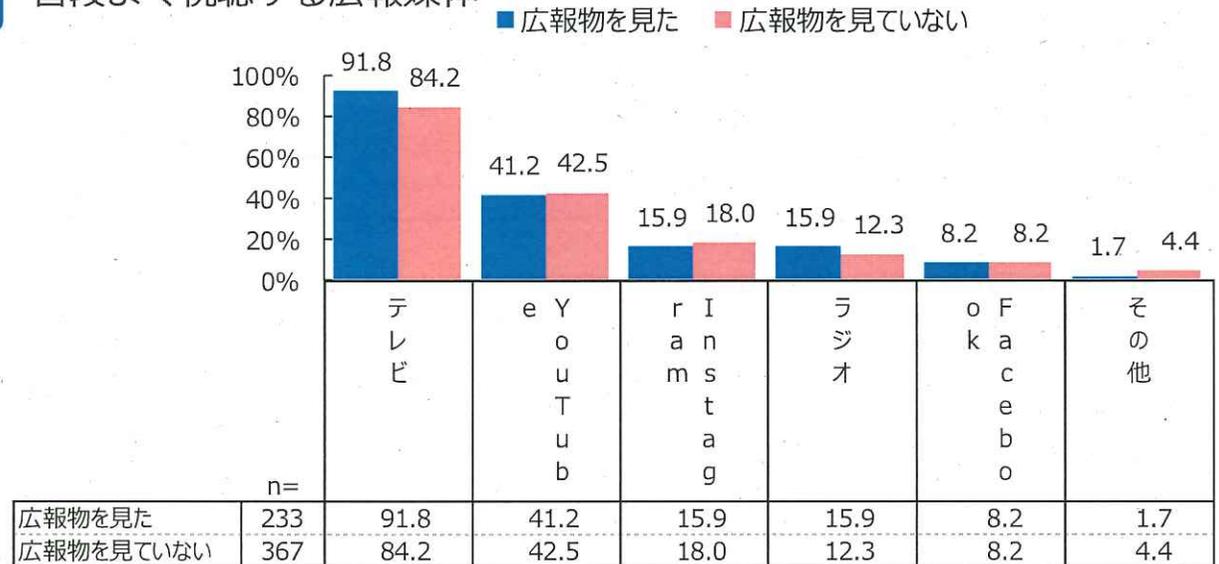
広報物閲覧者と非閲覧者の普段よく視聴する広報媒体

- いずれか広報物の認知度は39%。(再掲)
- 広報物の閲覧者(見た)と非閲覧者(見ていない)では、広報物閲覧者の方がテレビの視聴率がやや高い傾向にあるが、それ以外の媒体に関しては大きな差は見受けられない。

いずれか広報物の認知度(再掲)



普段よく視聴する広報媒体



広報物の閲覧者と非閲覧者で、
普段よく視聴する広報媒体に大きな差は見受けられない

年代別のTVCM認知度と広報物の認知度

- TVCMの認知度は、30代では認知度が26%、70代では認知度が22%で他の年代に比べて低い。
※30代は共働きで自宅にいない、70代では興味の範囲から外れているため認知度が低いと推察する。
- また、いずれか広報物の認知度に関しても同様に、30代と70代の認知度が33~34%で全体平均の39%と比べて低い。

テレビCMの認知度

		n=		テレビCMを見た		テレビCMを見ていない	
				31.8		68.2	
全体		600		31.8		68.2	
年代別	20代	71		35.2		64.8	
	30代	100		26.0		74.0	
	40代	177		33.3		66.7	
	50代	138		35.5		64.5	
	60代	82		30.5		69.5	
	70代	32		21.9		78.1	

いずれか広報物の認知度 (テレビCMを含む)

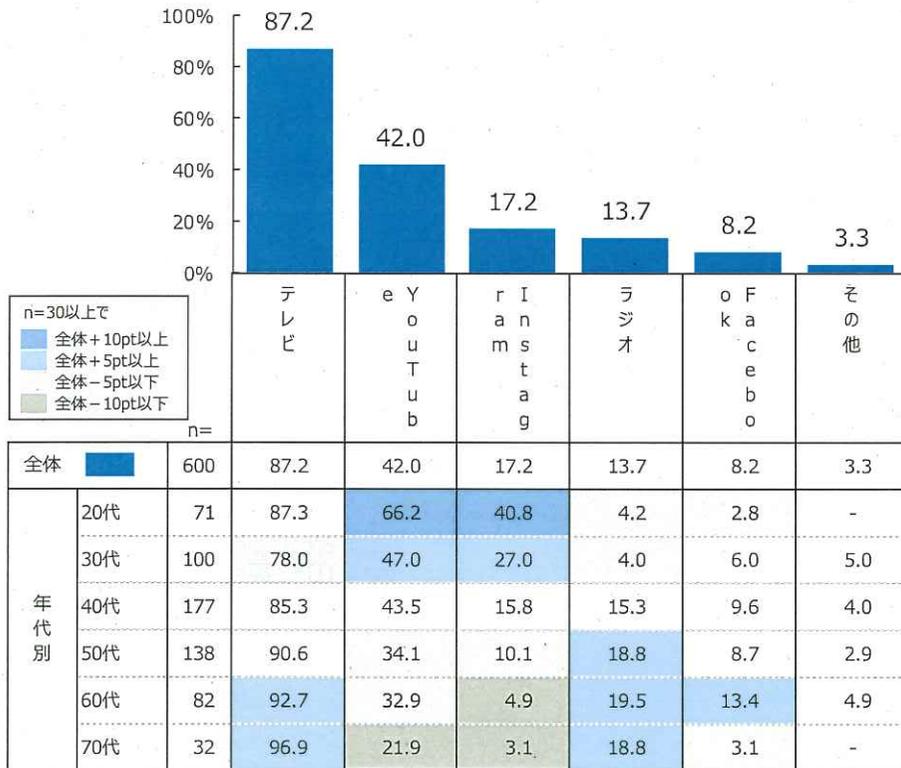
		n=		広報物を見た		広報物を見ていない	
				38.8		61.2	
全体		600		38.8		61.2	
年代別	20代	71		38.0		62.0	
	30代	100		33.0		67.0	
	40代	177		40.1		59.9	
	50代	138		40.6		59.4	
	60代	82		42.7		57.3	
	70代	32		34.4		65.6	

テレビCMを見ていないのは30代、70代
30代は他年代に比べて、在宅時間が少ない可能性がある

普段よく視聴する広報媒体と保険料率に対しての問題意識

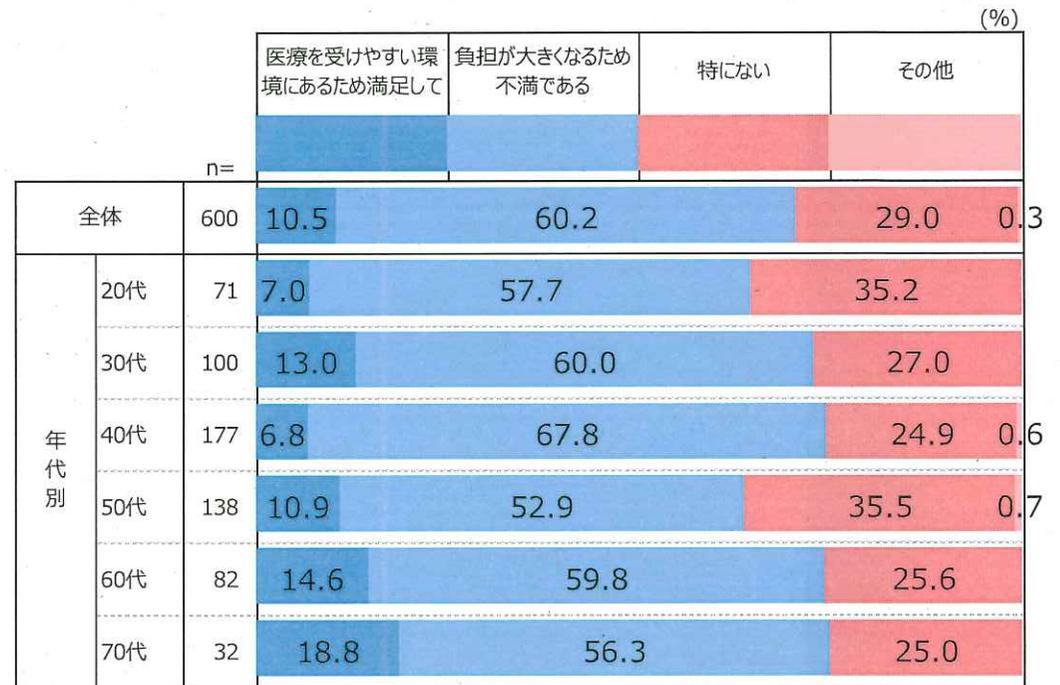
- 広報物の認知度が低かった30代では、テレビの視聴率は他年代に比べてやや低いながらも8割弱。30代ではYouTubeの視聴率は5割弱が視聴していることから、30代にリーチさせる媒体としては有効的と考える。
- 保険料率が高くなっていることに対する問題意識では、30代は「不満である」が60%。30代は広報物の認知度こそ低い、他年代同様に不満を感じている方が一定数いる。

普段よく視聴する広報媒体



※全体の値を基準に降順並び替え

保険料率に対しての問題意識



30代はテレビも視聴するが、
YouTubeの視聴率も高く、リーチさせる広報媒体として有効的と考える



詳細編

全国健康保険協会の認知度/協会けんぽの広報物の接触率

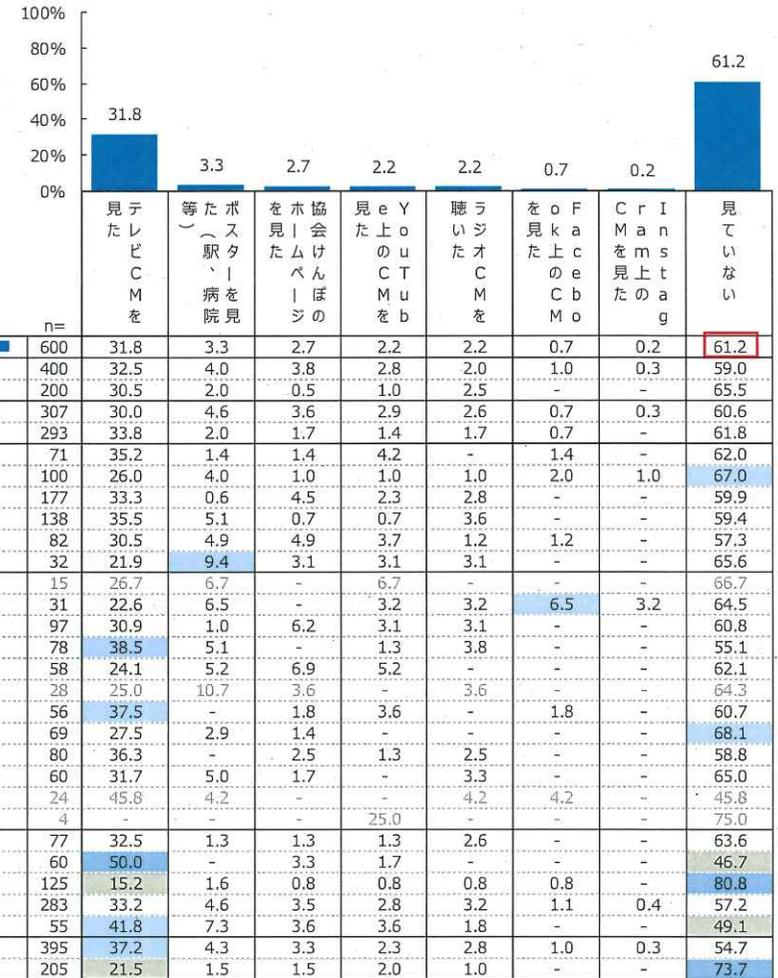
- 協会けんぽの認知度は全体で66%。居住地域別で見ると、認知度が低いエリアは「北部(62%)」「南部(60%)」。年代で見ると、20代の認知度が56%で各年代の中で最も低い。
- 各広報物の接触率では、「テレビCM」が32%で最も高く、その他の広報物の接触率は4%未満。エリア別で見ると、東部の接触率が15%で各エリアの中では最も低い。

		知っている		知らない	
		(%)			
全体		n=600	65.8	34.2	
回答状況別	新規回答者	400	67.3	32.8	
	過去回答者	200	63.0	37.0	
性別	男性	307	65.1	34.9	
	女性	293	66.6	33.4	
年代別	20代	71	56.3	43.7	
	30代	100	65.0	35.0	
	40代	177	70.1	29.9	
	50代	138	64.5	35.5	
	60代	82	68.3	31.7	
	70代	32	65.6	34.4	
性年代別	男性 20代	15			
	男性 30代	31	64.5	35.5	
	男性 40代	97	64.9	35.1	
	男性 50代	78	65.4	34.6	
	男性 60代	58	69.0	31.0	
	男性 70代	28			
	女性 20代	56	58.9	41.1	
	女性 30代	69	65.2	34.8	
	女性 40代	80	76.3	23.8	
	女性 50代	60	63.3	36.7	
居住地域別	北部	77	62.3	37.7	
	南部	60	60.0	40.0	
	東部	125	64.8	35.2	
	中部	283	67.5	32.5	
	西部	55	70.9	29.1	
協会けんぽの認知別	認知者	395	100.0		
	非認知者	205	100.0		
前回全体		808	66.3	33.7	
回答状況別	新規回答者	200	66.5	33.5	
	過去回答者	608	66.3	33.7	

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q2 全国健康保険協会（協会けんぽ）をご存じですか。(SA)

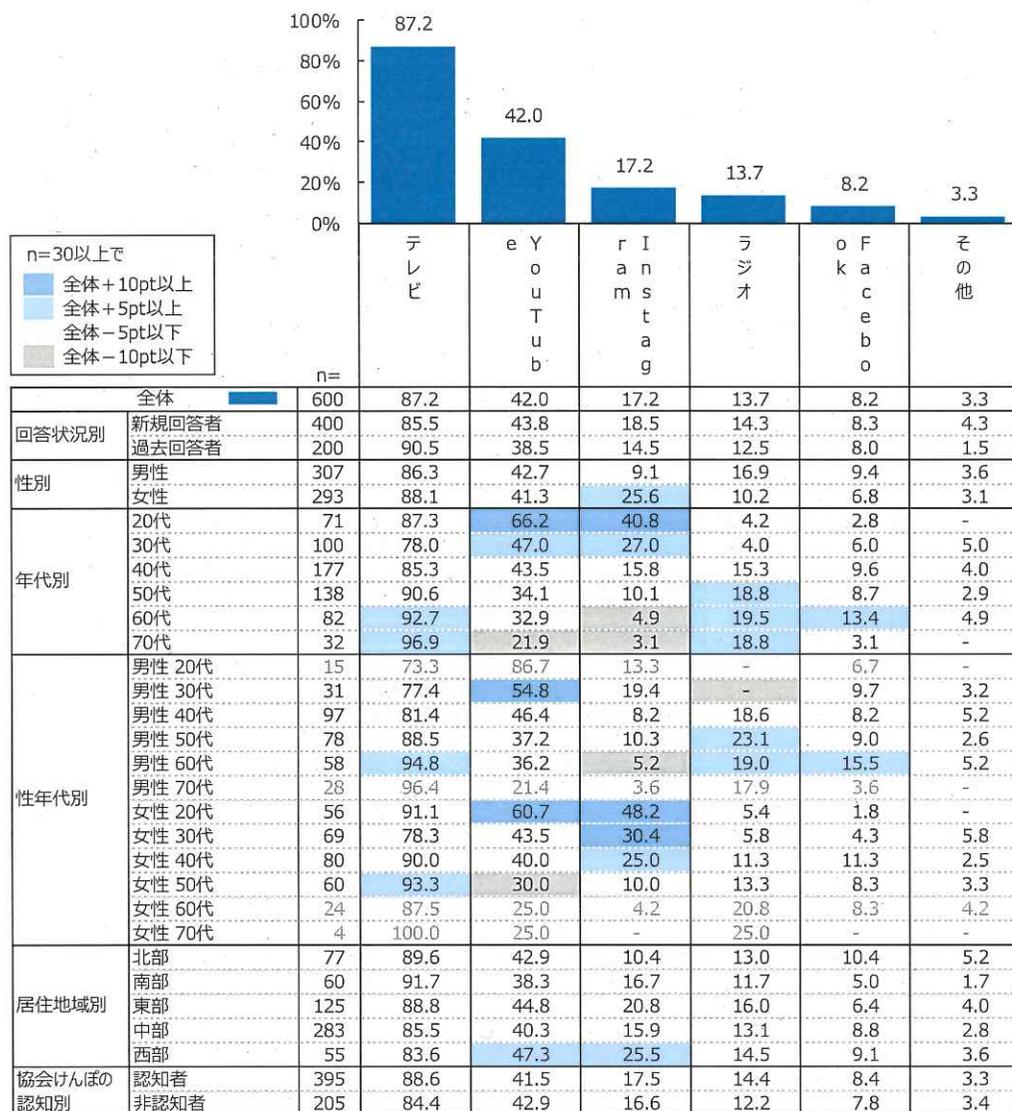
Q3 「佐賀の医療費・保険料は全国一」であることを示す協会けんぽの広報物をご覧になりましたか。(MA)



※n=30未満は参考値のため灰色。

※全体の値を基準に降順並び替え

普段よく視聴する広報媒体



Topic

よく視聴する広報媒体では、「テレビ」が87%で最も高く、どの年代も視聴している方が多い。

一方で「YouTube」と「Instagram」は、50代以上の視聴率は比較的に低いが、30代の視聴率が高く「YouTube(47%)」「Instagram(27%)」。

※20代では更に高い。

「ラジオ」を視聴している方は、50代以上の年代でも限られていて、2割弱の視聴率。

※YouTubeの方が視聴率は高い。

協会けんぽの認知別でみると、認知者と非認知者で視聴する媒体に大きな差はない。

Q4 あなたがよく視聴する広報媒体は次のうちどれですか。(MA)

動画のわかりやすさ/その理由と動画の感想

- 動画を「わかりやすい」と回答したのは86%でほとんどの方が内容に関してわかりやすいと評価している。
- 理由や感想のポジティブ意見では、「歌やメロディーが頭に残りやすい」「端的にストレートに表現されている」「佐賀の保険料が高いの知らなかった」などの意見がある。ネガティブ意見では「なぜ高いのか、保険料が高い原因がわからない」などの詳細情報を求める意見が散見された。

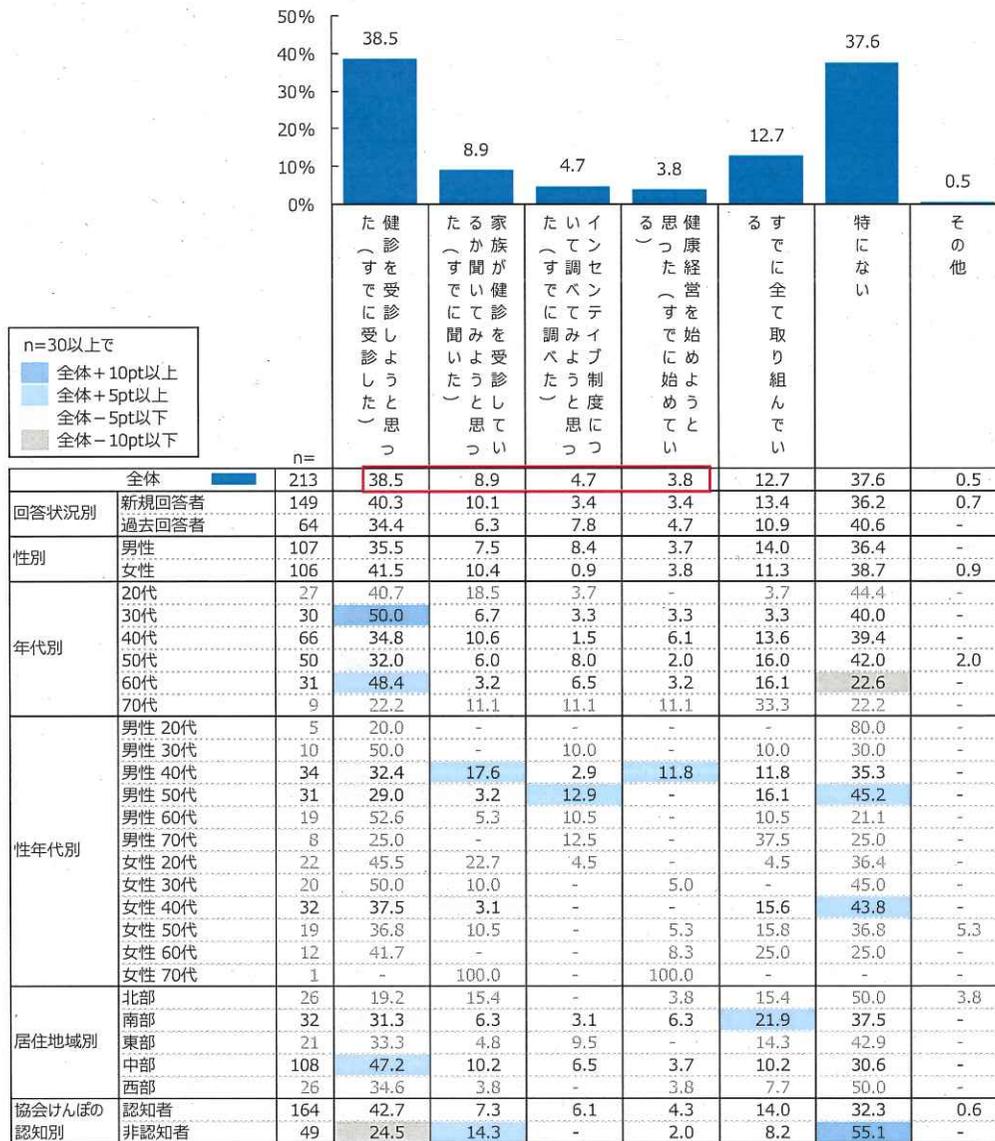
			わかりやすさ (%)	
			わかりやすかった	わかりづらかった
n=				
全体		213	85.9	14.1
回答状況別	新規回答者	149	83.9	16.1
	過去回答者	64	90.6	9.4
性別	男性	107	83.2	16.8
	女性	106	86.7	11.3
年代別	20代	27	85.2	14.8
	30代	30	90.0	10.0
	40代	66	87.9	12.1
	50代	50	82.0	18.0
	60代	31	90.3	9.7
	70代	9	85.6	14.4
	性年代別	男性 20代	5	80.0
男性 30代		10	80.0	20.0
男性 40代		34	85.3	14.7
男性 50代		31	83.9	16.1
男性 60代		19	89.5	10.5
男性 70代		8	86.3	13.7
女性 20代		22	86.4	13.6
女性 30代		20	89.5	10.5
女性 40代		32	90.6	9.4
女性 50代		19	86.3	13.7
女性 60代		12	83.3	16.7
居住地域別	北部	26	84.6	15.4
	南部	32	87.5	12.5
	東部	21	85.7	14.3
	中部	108	85.2	14.8
	西部	26	84.6	15.4
協会けんぽの認知別	認知者	164	89.6	10.4
	非認知者	49	73.5	26.5
前回全体			78.4	21.6
回答状況別	新規回答者	100	77.0	23.0
	過去回答者	196	79.1	20.9

※n=30未満は参考値のため灰色

ポジティブ意見 (わかりやすいと思った理由)
歌になっているので、頭に残りやすい。(女性 40代)
メロディーが印象強かったから(女性 20代)
歌に合わせて紹介されるのでわかりやすかった(男性 60代)
最初に内容を知らせる言葉を言われてるから(女性 40代)
要点を端的に伝えているから。字幕のように、画面に文字が表示される演出があるから。(女性 30代)
言いたいこと、メッセージがストレートに表現されていた(男性 50代)
グラフで示してあったから(女性 50代)
比較を棒グラフで示してあるため、飛び抜けて佐賀が多い事がわかった(女性 30代)
保険料が高いのがショック(男性 30代)
佐賀が保険料が高いとは知らなかった。(女性 30代)

ネガティブ意見 (わかりにくいと思った理由)
佐賀県の保険料が全県1位しか印象に残らなかった。(男性 50代)
なぜ高いのか(男性 70代)
けんぽの活動内容がいまいわからない(男性 30代)
検診と協会けんぽとの繋がりがわかりにくい(女性 40代)
協会けんぽの説明がない(男性 40代)
何のどういった協会かわからない(男性 50代)
保険料が高い原因がよくわからなかった(女性 20代)
もう少し詳しく知りたかった(女性 30代)
もっと詳しい内容がほしい。(男性 40代)
リズムがよくて印象的だったが、保険ただで名前が全く分からなかった(男性 20代)
検診を受けると言うのは分かったけど保険がどう変わるかわからなかった(女性 60代)

動画閲覧後の意識の変化



※n=30未満は参考値のため灰色。

Topic

動画閲覧後の意識の変化として最も高かったのは、「健康診断を受診しようと思った」が39%、次いで「家族が健康診断を受診しているか聞いてみようと思った」が9%と続く。

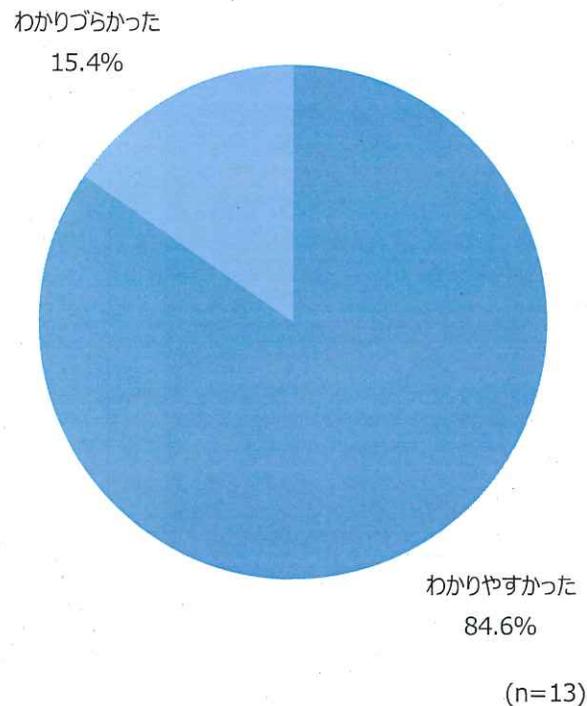
意識項目の「全て取り組んでいる」と回答したのは13%。反対に特に意識の変化はなかったと回答したのは38%。

動画を閲覧者で健康診断の受診の意識が上がった方が4割程度いるが、特に意識の変化がない方も同じく4割程度いる。

Q6 Q3「動画を見た」とお答えの方におたずねします。動画をご覧になられた後、意識に変化はありましたか。(MA)

ラジオCMのわかりやすさ/その理由と感想

- ラジオCMを視聴した方が少ないため（n数少数のため）、参考割合になるがラジオCMを「わかりやすい」と回答したのは8割程度。
- わかりやすいと回答した理由では、「医療費全国1位という言葉がとても印象的だった」「佐賀県が日本一高いというフレーズにインパクトがあった」など佐賀県の医療費が全国で最も高いことに衝撃を受けている方が見受けられる。



ポジティブ意見

(わかりやすいと思った理由)

医療費全国1位という言葉がとても印象に残った。佐賀は車の事故もワーストワンだと聞いたことがあるし……(女性 40代)

医療費がかかりすぎと思っていたので聞き入ってました(女性 60代)

耳に残り興味がある(女性 40代)

佐賀県が日本一高いというフレーズにインパクトがあったから(男性 40代)

テレビのCMを見ていたから(女性 50代)

ネガティブ意見

(わかりにくいと思った理由)

頭に入ってこなかった(男性 30代)

医療費が高いから検診を受けたいのか？ 予防して病院に行かないのがいいのか？ 分かりにくい。(男性 50代)

Q7 Q3「ラジオCMを聴いた」とお答えの方におたずねします。ラジオを聴取されたご感想とその理由をお聞かせください。(SA)

加入している公的医療保険

(%)

		n=	全国健康保険協会 (協会けんぽ)	健康保険組合	共済組合	国民健康保険	わからない
全体		600	30.0	15.5	12.0	30.5	12.0
回答状況別	新規回答者	400	29.8	15.0	13.5	28.8	13.0
	過去回答者	200	30.5	16.5	9.0	34.0	10.0
性別	男性	307	24.1	17.9	12.1	34.5	11.4
	女性	293	36.2	13.0	11.9	26.3	12.6
年代別	20代	71	28.2	7.0	12.7	29.6	22.5
	30代	100	33.0	13.0	11.0	26.0	17.0
	40代	177	30.5	16.4	15.8	22.6	14.7
	50代	138	32.6	21.7	12.3	26.8	6.5
	60代	82	31.7	18.3	8.5	37.8	3.7
	70代	32	6.3	3.1	87.5		3.1
性年代別	男性 20代	15	13.3	20.0	33.3	26.7	
	男性 30代	31	35.5	12.9	12.9	25.8	12.9
	男性 40代	97	25.8	15.5	15.5	23.7	19.6
	男性 50代	78	25.6	28.2	12.8	26.9	6.4
	男性 60代	58	27.6	19.0	8.6	41.4	3.4
	男性 70代	28	3.0	89.3			3.6
	女性 20代	56	33.9	5.4	10.7	28.6	21.4
	女性 30代	69	31.9	13.0	10.1	26.1	18.8
	女性 40代	80	36.3	17.5	16.3	21.3	8.8
	女性 50代	60	41.7	13.3	11.7	26.7	6.7
	女性 60代	24	4.7	16.7	8.3	29.2	1.2
	女性 70代	4	23.8		75.0		
居住地域別	北部	77	24.7	16.9	13.0	28.6	16.9
	南部	60	26.7	5.0	6.7	45.0	16.7
	東部	125	28.0	28.0	9.6	25.6	8.8
	中部	283	30.7	11.7	15.9	29.0	12.7
	西部	55	41.8	16.4	1.8	36.4	3.6
協会けんぽの 認知別	認知者	395	44.1	14.2	11.6	24.1	6.1
	非認知者	205	2.9	18.0	12.7	42.9	23.4
前回全体		808	29.1	17.5	9.9	32.7	10.9
回答状況別	新規回答者	200	26.5	15.0	10.5	32.5	15.5
	過去回答者	608	29.9	18.3	9.7	32.7	9.4

※n=30未満は参考値のため灰色。

Topic

加入している公的医療保険では、「全国健康保険協会」と「国民健康保険」が30～31%程度。主にこの2つ保険が大半を占める。

年代別でみると、60代と70代では「国民健康保険」の加入率が「全国健康保険協会」よりも高く、60代では「国民健康保険」が38%、70代では「国民健康保険」が88%と回答。

年代の若い20代では加入している保険が「わからない」が23%いることから、他の年代に比べて保険に関する興味が高いことが窺える。

Q8 あなたが加入している公的医療保険を教えてください。(SA)

健康保険の区分

		(%)	
		健康保険の被保険者本人	健康保険の被扶養者家族
n=			
全体	600	72.2	27.8
回答状況別	新規回答者	72.0	28.0
	過去回答者	72.5	27.5
性別	男性	89.6	10.4
	女性	53.9	46.1
年代別	20代	64.8	35.2
	30代	70.0	30.0
	40代	68.4	31.6
	50代	71.7	28.3
	60代	81.7	18.3
	70代	93.8	6.3
性年代別	男性 20代	65.2	34.8
	男性 30代	83.9	16.1
	男性 40代	83.5	16.5
	男性 50代	91.0	9.0
	男性 60代	96.6	3.4
	男性 70代	93.0	7.0
	女性 20代	58.9	41.1
	女性 30代	63.8	36.2
	女性 40代	50.0	50.0
	女性 50代	46.7	53.3
女性 60代	49.6	50.4	
女性 70代	60.0	40.0	
居住地域別	北部	64.9	35.1
	南部	63.3	36.7
	東部	71.2	28.8
	中部	76.3	23.7
	西部	72.7	27.3
協会けんぽの認知別	認知者	74.2	25.8
	非認知者	68.3	31.7
前回全体	808	71.2	28.8
回答状況別	新規回答者	69.0	31.0
	過去回答者	71.9	28.1

※n=30未満は参考値のため灰色。

Topic

「被保険者本人」が72%、「被扶養者家族」が28%。

年代別でみると、概ね年代が高くなるにつれて、「被保険者本人」の割合が高くなり、20代では「被保険者本人」が65%に対して、70代の「被保険者本人」の割合は94%。

協会けんぽの認知別でみると、認知者の「被保険者本人」が74%に対して、非認知者の「被保険者本人」は68%。

Q9 あなたの健康保険の区分を教えてください。(SA)

佐賀支部の健康保険料率が一番高いことの認知度

		(%)		
		知っている	知らない	そもそも都道府県単位で異なることを知らない
	n=			
全体	600	27.8	50.7	21.5
回答状況別				
新規回答者	400	27.8	49.5	22.8
過去回答者	200	28.0	53.0	19.0
性別				
男性	307	29.0	49.5	21.5
女性	293	26.6	51.9	21.5
年代別				
20代	71	19.7	53.5	26.8
30代	100	27.0	50.0	23.0
40代	177	24.9	55.9	19.2
50代	138	29.0	46.4	24.6
60代	82	39.0	46.3	14.6
70代	32	31.3	46.9	21.9
性年代別				
男性 20代	15	22.0	60.0	26.7
男性 30代	31	22.6	54.8	22.6
男性 40代	97	24.7	54.6	20.6
男性 50代	78	32.1	43.6	24.4
男性 60代	58	36.2	46.6	17.2
男性 70代	28	35.7	47.9	21.4
女性 20代	56	21.4	51.8	26.8
女性 30代	69	29.0	47.8	23.2
女性 40代	80	25.0	57.5	17.5
女性 50代	60	25.0	50.0	25.0
女性 60代	24	45.8	45.8	8.3
女性 70代	4	75.0	75.0	25.0
居住地域別				
北部	77	22.1	53.2	24.7
南部	60	28.3	50.0	21.7
東部	125	17.6	58.4	24.0
中部	283	32.9	48.4	18.7
西部	55	32.7	41.8	25.5
協会けんぽの認知別				
認知者	395	38.5	43.8	17.7
非認知者	205	7.3	63.9	28.8
前回全体	808	21.7	52.0	26.4
回答状況別				
新規回答者	200	15.0	51.5	33.5
過去回答者	608	23.8	52.1	24.0

※n=30未満は参考値のため灰色。

Topic

佐賀支部の健康保険料率が一番高いことを「知っている」と回答した方は28%。

経年比較でみると、今回の新規回答者の認知度が28%に対して、前回の新規回答者の認知度は15%。新規回答者の認知度は前回よりも10ポイント近く増加している。

いずれの年代でも「知らない」と回答した方が5割前後いることから、認知者の方が少数派であることが確認できる。

Q10 全国健康保険協会（協会けんぽ）の健康保険料率は都道府県単位で異なりますが、佐賀支部が一番高いことを知っていますか。(SA)

佐賀支部の健康保険料率が一番高いことの認知度（全国健康保険協会 加入者ベース）

		(%)		
		知っている	知らない	そもそも都道府県単位で異なることを知らない
	n=			
全体	180	48.9	37.2	13.9
回答状況別	新規回答者	48.7	35.3	16.0
	過去回答者	49.2	41.0	9.8
性別	男性	56.8	31.1	12.2
	女性	43.4	41.5	15.1
年代別	20代	49.0	45.0	15.0
	30代	39.4	36.4	24.2
	40代	50.0	40.7	9.3
	50代	46.7	37.8	15.6
	60代	46.2	26.9	3.9
	70代	39.5	50.0	
性年代別	男性 20代	100.0		
	男性 30代	48.4	38.0	27.3
	男性 40代	36.0	26.0	8.0
	男性 50代	49.0	25.0	15.0
	男性 60代	48.0	25.0	6.3
	男性 70代	40.0		
	女性 20代	42.7	42.1	15.8
	女性 30代	39.5	38.4	22.7
	女性 40代	44.8	48.8	10.3
	女性 50代	36.0	48.0	16.0
	女性 60代	28.0	30.0	
	女性 70代	100.0		
居住地域別	北部	46.8	47.4	15.8
	南部	46.7	29.0	12.5
	東部	37.1	48.6	14.3
	中部	55.2	32.2	12.6
	西部	48.3	39.1	17.4
協会けんぽの認知別	認知者	50.0	35.6	14.4
	非認知者	36.7	45.7	
前回全体	235	40.0	40.4	19.6
回答状況別	新規回答者	32.1	37.7	30.2
	過去回答者	42.3	41.2	16.5

※n=30未満は参考値のため灰色。

Topic

佐賀支部の健康保険料率が一番高いことを「知っている」と回答した方は49%。

経年比較でみると、今回の新規回答者の認知度が49%に対して、前回の新規回答者の認知度は32%。新規回答者の認知度は前回よりも15ポイント近く増加している。

Q10 全国健康保険協会（協会けんぽ）の健康保険料率は都道府県単位で異なりますが、佐賀支部が一番高いことを知っていますか。(SA)

「佐賀県は一人あたりの医療費が高い」ことの認知度

		(%)		
		n=	知っている	知らない
全体		600	38.2	61.8
回答状況別	新規回答者	400	38.3	61.8
	過去回答者	200	38.0	62.0
性別	男性	307	42.0	58.0
	女性	293	34.1	65.9
年代別	20代	71	26.8	73.2
	30代	100	35.0	65.0
	40代	177	35.0	65.0
	50代	138	41.3	58.7
	60代	82	51.2	48.8
	70代	32	43.8	56.3
性年代別	男性 20代	15	31.1	68.9
	男性 30代	31	41.9	58.1
	男性 40代	97	37.1	62.9
	男性 50代	78	43.6	56.4
	男性 60代	58	48.3	51.7
	男性 70代	28	46.4	53.6
	女性 20代	56	25.0	75.0
	女性 30代	69	31.9	68.1
	女性 40代	80	32.5	67.5
	女性 50代	60	38.3	61.7
	女性 60代	24	54.2	45.8
	女性 70代	4	25.0	75.0
居住地域別	北部	77	33.8	66.2
	南部	60	38.3	61.7
	東部	125	23.2	76.8
	中部	283	45.9	54.1
	西部	55	38.2	61.8
協会けんぽの認知別	認知者	395	50.1	49.9
	非認知者	205	15.1	84.9
前回全体		808	32.1	67.9
回答状況別	新規回答者	200	26.5	73.5
	過去回答者	608	33.9	66.1

※n=30未満は参考値のため灰色。

Topic

一人あたりの医療費が高いことを「知っている」と回答した方は38%。

経年比較でみると、今回の新規回答者の認知度が38%に対して、前回の新規回答者の認知度は27%。新規回答者の認知度は前回よりも10ポイント近く増加している。

年代別でみると、20代の認知度は27%で各年代の中でも最も低いことから、今後も若い年代に対するプロモーションが必要であることが窺える。

Q11 佐賀県は他県と比較しての一人当たり医療費が高いことを知っていますか。(SA)

保険料率に対しての問題意識

		(%)				
		医療を受けやすい環境にあるため満足している	負担が大きくなるため不満である	特にない	その他	
n=						
全体	600	10.5	60.2		29.0	
回答状況別	新規回答者	10.3	64.3		25.3	
	過去回答者	11.0	52.0		36.5	
性別	男性	12.1	58.0		29.3	
	女性	8.9	62.5		28.7	
年代別	20代	7.0	57.7		35.2	
	30代	13.0	60.0		27.0	
	40代	6.8	67.8		24.9	
	50代	10.9	52.9		35.5	
	60代	14.6	59.8		25.6	
	70代	18.8	56.3		25.0	
	性年代別	男性 20代	15	60.0		40.0
男性 30代		31	16.1	45.2	38.7	
男性 40代		97	7.2	67.0	24.7	
男性 50代		78	15.4	46.2	37.2	
男性 60代		58	12.1	65.5	22.4	
男性 70代		28	21.4	57.1	21.4	
女性 20代		56	8.9	57.1	33.9	
女性 30代		69	11.6	66.7	21.7	
女性 40代		80	6.3	68.8	25.0	
女性 50代		60	5.0	61.7	33.3	
女性 60代		24	17.0	45.0	33.3	
女性 70代		4	50.0	50.0		
居住地域別		北部	77	9.1	59.7	31.2
		南部	60	15.0	55.0	30.0
	東部	125	6.4	60.8	31.2	
	中部	283	13.1	59.7	27.2	
	西部	55	3.6	67.3	29.1	
協会けんぽの認知別	認知者	395	12.2	63.0	24.3	
	非認知者	205	7.3	54.6	38.0	
前回全体	808	7.2	61.1		30.8	
回答状況別	新規回答者	200	8.5	63.0	27.5	
	過去回答者	608	6.7	60.5	31.9	

※n=30未満は参考値のため灰色。

Topic

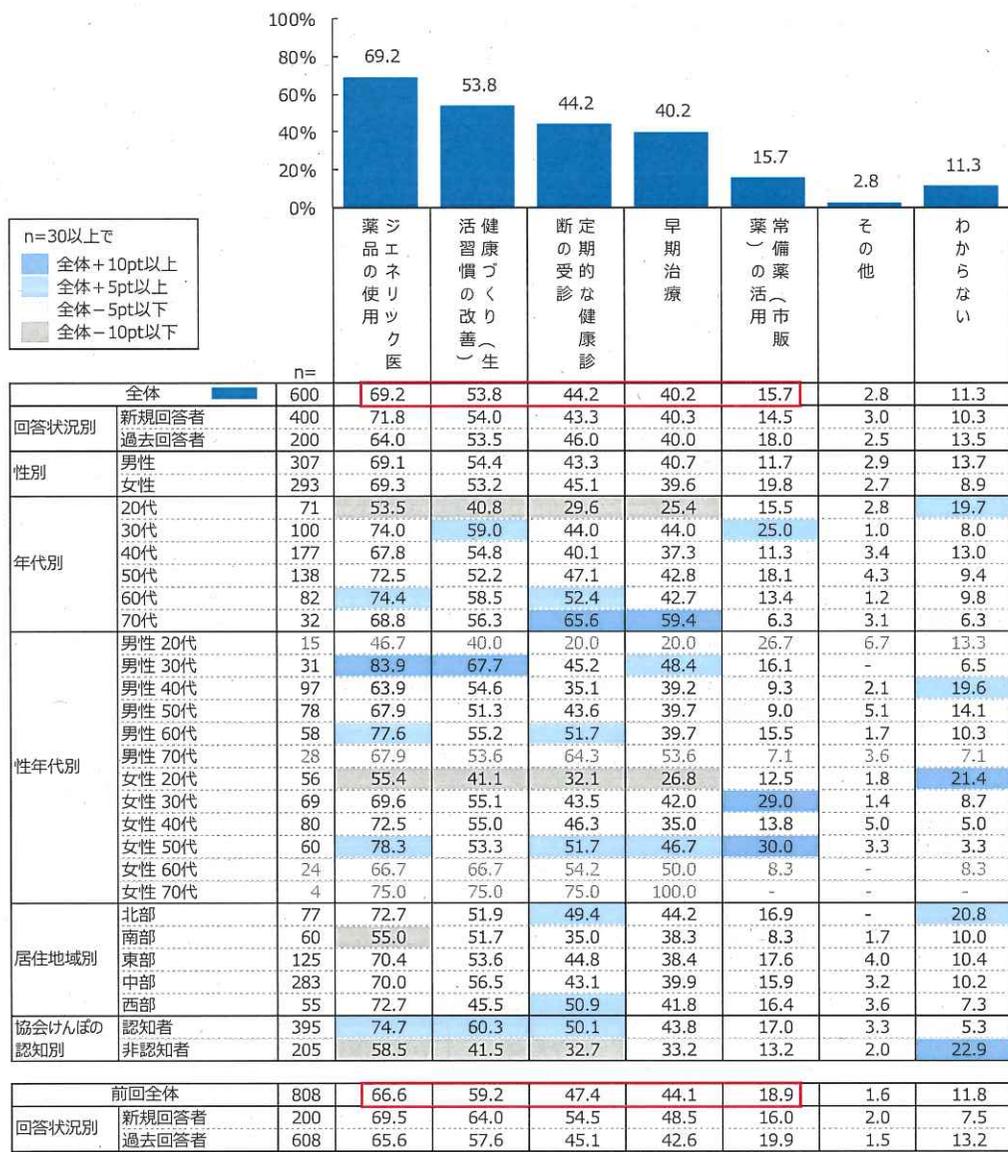
医療費が高いことから保険料率が高くなっていることに対して、「満足している」と回答したのは11%。一方で「不満である」と回答したのは60%で半数以上が保険料率が高くなっていることに不満を感じている。

年代別で見ると、各年代で不満を感じている割合に大きな差はないが、保険に対して興味が低い20代であっても6割弱が不満に感じている。

20代は佐賀県の医療費が高いことの認知度こそ低いものの、他の年代同様に不満を感じていることから、マス広告のプロモーションだけでなく、若い年代に向けたSNSを活用したプロモーションも引き続き必要になると考える。

Q12 医療費が高いことから保険料率が高くなっていますが、保険料率に対してどのように感じられていますか。(SA)

医療費を低減するために有効と思うもの



※n=30未満は参考値のため灰色。

※全体の値を基準に降順並び替え

Topic

医療費を低減するために有効に思うものでは、「ジェネリック医薬品の使用」が69%で最も高く、次いで「健康づくり」が54%と続く。

いずれの年代も「ジェネリック医薬品の使用」が有効と思うものとして最も高い。

70代では「定期的な健康診断の受診」が66%で、「ジェネリック医薬品の使用(69%)」と同じくらい有効と思われる。

一方で20代では「わからない」が20%で、保険料率が高くなること自体に不満を感じているが、他の年代に比べて医療費を低減するための打開策について明るくないことが窺える。

Q13 医療費を低減するために有効と思われるものは次のうちどれですか。(MA)

公的医療保険のあり方

		(%)							
		保険料や税負担を増やして対応	受診時の窓口負担割合を増やして対応	既存の保険適用を減らして対応 (湿布薬等のドラッグストアで手に入るものを除外)	新たな保険適用を減らして対応 (先進医療や高額新薬を新たに保険適用しない)	すぐに病院に行くのではなく、市販薬で様子を見る。	すべてを自己責任とし、国民皆保険は不要と考える	その他	わからない
全体	n=600	15.8	11.3	15.7	5.7	18.7	2.2	28.7	
回答状況別									
	新規回答者	18.3	11.5	15.3	6.5	17.5	2.8	27.0	
	過去回答者	11.0	11.0	16.5	4.0	21.0	1.0	32.0	
性別									
	男性	19.2	11.7	14.7	5.9	16.9	2.6	27.0	
	女性	12.3	10.9	16.7	5.5	20.5	1.7	30.4	
年代別									
	20代	11.3	12.7	11.3	4.2	21.1	7.0	32.4	
	30代	14.0	8.0	19.0	5.0	21.0	1.0	28.0	
	40代	16.9	15.8	15.8	5.1	13.6	2.8	28.8	
	50代	17.4	10.9	12.3	6.5	21.0	0.7	28.3	
	60代	14.6	7.3	14.6	8.5	23.2	1.2	29.3	
	70代	21.9	6.3	31.3	3.1	12.5	3.1	21.9	
性年代別									
	男性 20代	6.7	13.3	13.3	13.3	20.0		33.3	
	男性 30代	25.8	6.5	32.3	3.2	12.9		19.4	
	男性 40代	16.5	16.5	9.3	6.2	14.4	3.1	32.0	
	男性 50代	24.4	11.5	11.5	7.7	15.4	1.3	25.6	
	男性 60代	13.8	8.6	13.8	6.9	27.6	1.7	25.9	
	男性 70代	25.0	7.1	25.0	3.6	11.7	3.6	21.4	
	女性 20代	12.5	12.5	10.7	5.4	23.2	3.6	32.1	
	女性 30代	8.7	8.7	13.0	5.8	24.6	1.4	31.9	
	女性 40代	17.5	15.0	23.8	3.8	12.5	2.5	25.0	
	女性 50代	8.3	10.0	13.3	5.0	28.3	3.3	31.7	
	女性 60代	6.7	4.2	16.7	12.5	12.5		37.5	
	女性 70代			75.0				25.0	
居住地域別									
	北部	14.3	9.1	18.2	3.9	16.9	1.3	33.8	
	南部	15.0	20.0	10.0	6.7	15.0	2.6	33.3	
	東部	14.4	8.8	16.8	3.2	20.0	3.2	29.6	
	中部	17.0	11.0	15.2	7.4	18.4	4.0	27.9	
	西部	16.4	12.7	18.2	3.6	23.6	1.1	18.2	
協会けんぽの認知別									
	認知者	17.7	12.2	18.0	5.8	19.7	2.3	22.3	
	非認知者	12.2	9.8	11.2	5.4	16.6	2.0	41.0	
前回全体	n=808	10.8	14.6	15.2	6.7	18.6	1.5	29.8	
回答状況別									
	新規回答者	16.0	13.5	13.5	8.0	15.5	1.0	29.5	
	過去回答者	9.0	15.0	15.8	6.3	19.6	1.6	29.9	

※n=30未満は参考値のため灰色。

Topic

公的医療保険のあり方については、「わからない」が29%で最も高く、次いで「すぐに病院に行くのではなく、市販薬で様子を見る」が19%。

ほとんどの年代が「わからない」の回答率が最も多い中、70代では「既存の保険適用を減らして対応」が31%で最も高い。

いずれの年代でも公的医療保険のあり方については回答が難しようで70代を除くいずれの年代も3割前後が「わからない」と回答。

Q14 国民医療費が増え続ける中、あなたが思う公的医療保険のあり方について教えてください。(SA)

